

●ほんのひとこと

生成AIの使い方

—出版社の実例と書店の可能性

私は最近、本格的にAIを活用し始めました。きっかけは「絵本作家の『えほんの話』」というポッドキャストを聴いていたときのこと。絵本作家のあさのますみさんが自身のラジオ番組にChatGPTをゲスト出演させたというのです。AI音声は呼吸や間まで再現し、自然に会話する。リスナーへの挨拶も違和感がなく、人間との区別がほとんどつかない。あさのさんは毎日AIと会話していると聞き、それはぜひ試してみたいと思ったのです。

以前にもChatGPTが話題になり始めたときに使ってみたのですが、リサーチをお願いするとインチキな作り話をしてくるので当時は全く信用していませんでした。しかし現在のモデルはなかなか賢い。特に音声会話は他のAIモデルであるGeminiやCopilotと比較しても群を抜いた精度で、人間とのそれに近い。いまだに時々平気で嘘をつくので要注意ですが、怪しいなと思ったら「エビデンスはあるのか」と聞けば「あつ、すみません。調査不足でした」と調べ直してくれるし、情報の引用元も示してくれます。多言語に対応するので英会話の練習相手にもなってくれるし、要望すれば怪しい関西弁も話してくれます。

そして今、周年事業を考えるのに積極利用しています。当社の「PIE」という出版ブランドは2027年に40周年を迎えます。周年事業は時間も労力もかかりますから、打ち上げ花火で終わらせるのではなく、次の10年計画を立てた上で、その起爆剤になるようなものにしたい。前回10年計画を立てた際には経営コンサルタントに入ってもらい、社員と共に時間とお金をかけて計画を練っていきましました。しかし今回、試しにAIに自分の考えていることをざっく

ばらんに伝えたところ、網羅的に状況を整理してくれて、不足した点を補足してくれました。

たとえば経営分析手法のひとつにSWOT分析があります。自社の「強み・弱み・機会・脅威」を挙げた上で未来を考える手法です。AIに自社の状況や自分の考えを伝えた上で、SWOT分析してくださいと頼むと、業界全体の動向や印刷費・物流費高騰、海外展開のチャンスなどを整理した上で、こういう要素も必要では？と提案してくれます。それは決して独自性のある提案ではありませんが、AIは膨大な知識に基づいて一般論を述べてくれるので、網羅性と説得力があり、まるで経営コンサルタントのようです。しかも24時間、文句も言わずに相手をしてくれる、よき壁打ち役です。これから社員とも議論しながら独自性のある10年計画に仕上げていく予定です。

一方でAIを導入するにあたって、個人情報扱う際や、クリエイティブ分野への利用の際に注意が必要です。当社ではAI利用について社内アンケートを実施しました。社員からは「企画リサーチや要約に役立つ」「翻訳や文案づくりで時短になる」といった前向きな意見が多い一方で、「どこまで社内のデータを読ませてよいのか」「どこまでAIに仕事をさせて、どこは任せてはいけないのか」という声もあります。例えば書誌データをAIに読ませて販促用のPOPを生成してよいのか？といったことです。また海外、特に欧州の出版社は翻訳出版をする際の契約書でAIの利用を厳しく制限しており、運用ルールを整える必要性を感じています。

さて、ここまでは出版社での実例ですが、書店での活用も考えてみます。

●出版協副会長 三芳寛要

バイ インターナショナル

AIはデータがなければ何も始まりませんが、与えられるデータさえあれば能力を発揮します。そして書店には出版社にも取次にもない「独自のデータ」があります。たとえば自店の売上履歴、在庫と棚構成、常連のお客様の年齢層や趣味、さらにはスタッフの得意ジャンルや個性。これらは他では持ち得ない宝物です。

試しに店頭にある在庫一覧をAIに読ませて「今ある本だけでこの時期にミニフェアを組むとしたら？」と聞けば、意外な4冊が並ぶかもしれません。売上履歴を分析させれば「隠れたロングセラー」や「季節ごとの売れ筋」が浮かび上がるでしょう。さらに「地域特性やスタッフの好み」を条件として与えれば、ほかの店には真似できない独自色のある棚づくりの提案が返ってくると思います。

そのほか、集客イベントの相談／店舗の図面で売り場レイアウトの壁打ち／お客様からの曖昧な問い合わせ対応／SNS発信の壁打ち など、あらゆる場面で役立てると思います。

実際に使ってみるとわかりますが、AIの答えはあくまで「たたき台」であり、正直なところ凡庸な内容のほが多いです。オリジナルなアイデアを生み出すのはやはり人間の仕事です。しかしたたき台があると、ゼロから何かを考えるよりずっと効率よく理想のゴールに辿り着くと実感しています。

ですから、ぜひ出版社や書店の皆さんも小さいところから試してみてください。そして「うちではこう使ったら役立った」というノウハウを共有できたらと思います。出版社と書店で合同勉強会を開ければとも思いますので、興味のある方はぜひお声がけください。

「総額表示」はしていません
価格は「本体価格」で表示

ISBNは冒頭の「978-」を
省略して掲載しています

▼インパクト出版会/03-3818-8676

impact@jca.apc.org

<https://impact-shuppankai.com>

●死刑執行を超えて、年報・死刑廃止2025

年報・死刑廃止編集委員会・編

2300円/A5/235頁/並製 4-7554-0363-7

C0036/10月15日

▼解放出版社/06-6581-8552

hanbai@kaihou-s.com

<http://www.kaihou-s.com>

●「全国部落調査」出版差止め裁判

—3152日の記録

部落解放同盟中央本部・編

3000円/A5/368頁/並製 4-7592-1106-1

C0036/10月23日

▼現代書館/03-3262-5906

<http://www.gendaishokan.co.jp>

●喜連川藩、シリーズ藩物語

岡一雄、小竹弘典・著

1800円/A5変/208頁/並製

4-7684-7169-2 C0321/10月中旬

●作家がスターだった時代

—文春文士劇の45年

道又力・著

2000円/46/224頁/並製 4-7684-5984-3

C0095/10月下旬

●季刊 福祉労働178号

—特集：生存権の現在地

福祉労働編集委員会・編

1400円/A5/148頁/並製 4-7684-2378-3

C0330/10月下旬

▼彩流社/03-3234-5932

sairyusha@sairyusha.com

<http://www.sairyusha.com>

●願わくは八月に死なん

M・T・ドハニー・著、堀川徹志・訳

2500円/46/300頁/並製 4-7791-3033-5

C0097/10月14日

●死ぬのも下手でどうするんだ

—服薬自殺失敗レポート

木本乃伊・著

1800円/46/152頁/並製 4-7791-3079-3

C0095/10月14日

●ヘナ 美容白書—植物の癒して髪を育てる時代へ

森田要、上條華江・著

2000円/A5/168頁/並製 4-7791-3077-9

C0077/10月14日

●昭和 スターたちの素顔

—ショーケンから小百合・裕次郎まで

中野信行・著

2000円/46/276頁/並製 4-7791-3074-8

C0074/10月15日

●満州国という楽園

—なぜ降伏はかくも遅れたのか？ 資本主義の

ショーウィンドー

鈴木莊一・著

2000円/46/200頁/並製 4-7791-3083-0

C0021/10月28日

▼筑波書房/03-3235-5949

tsukuba@tsukuba-shobo.co.jp

<http://www.tsukuba-shobo.co.jp>

●農業の協同・協業の課題

—農協・集落営農・農政

田代洋一・著

3000円/A5/238頁/並製 4-8119-0705-5

C3033/10月17日

▼東信堂/03-3818-5514

tk203444@fsinet.or.jp

<http://www.toshindo-pub.com>

●国際人道法講義 第2版

東澤靖・著

2800円/A5/288頁/並製 4-7989-1989-8

C3032/10月15日

●新装版 社会調査における非標本誤差

吉村治正・著

3200円/A5/248頁/並製 4-7989-1995-9

C3036/10月20日

●日本の大学における民主主義の確立とその破

壊の歴史、東信堂ブックレット

山田宣夫・著

1000円/A5/56頁/並製 4-7989-1908-9

C1330/10月20日

●新版「難民」とは何か

小泉康一・著

3600円/A5/368頁/上製 4-7989-1951-5

C3031/10月20日

●異文化接触時評

—敗戦と「日本語放棄」の覚悟

大谷泰照・著

2000円/A5/152頁/並製 4-7989-1984-3

C3037/10月20日

●韓国大学の外国人留学生受入戦略と実践

—量と質両立への転換

塚田亜弥子・著

5200円/A5/376頁/並製 4-7989-1990-4

C3037/10月20日

▼南方新社/099-248-5457

info@nanpou.com

<http://www.nanpou.com>

●「反・脱原発」ここにあり

—ふる里を守る闘いの軌跡 串間・南郷・小丸

川・綾・南大隅・木城・川内

青木幸雄・著

2000円/A5/234頁/並製 4-86124-553-4

C0036/10月中旬

●琉球弧の入墨 針突

—復刻 奄美大島婦人の入墨研究 付 入墨の図

鹿児島県立大島中学校・編

2800円/B5/119頁/並製 4-86124-542-8

C0039/10月中旬

▼緑風出版/03-3812-7262

takasu@ryokufu.com

<https://www.ryokufu.com>

●非武装中立のリアリズム

瀬瀬厚・著

2700円/46/276頁/上製 4-8461-2511-0

C0031/10月1日

▼論創社/03-3264-5232

ronsosya@hanmoto.com

<http://ronso.co.jp>

●ネズミとキリンの金字塔、論創ノベルス26

門前典之・著

2200円/46/380頁/並製 4-8460-2520-5

C0093/10月9日

●ロンリー・アイランド

川村毅・著

1500円/46/132頁/並製 4-8460-2529-8

C0074/10月20日

——9月に出た本

▼アルファベータブックス/03-3239-1851

alpha-beta@ab-books.co.jp

<https://alphabetabooks.com>

●京阪電車・叡電・嵐電 街と駅の物語

山下ルミコ・著

2980円/B5/160頁/並製 4-86598-924-3

C0026/9月29日

▼解放出版社/06-6581-8552

hanbai@kaihou-s.com

<http://www.kaihou-s.com>

●差別の連鎖を断つ、ハンセン病市民学会年報

2023—反差別、共生の願い、その広がりとな

がりを求めて

ハンセン病市民学会・編

1800円/A5/208頁/並製 4-7592-6822-5

C0030/9月2日

●朝鮮衡平運動史料集 別巻

水野直樹・監修、部落解放・人権研究所、朝鮮

衡平運動史研究会・編

70000円/B5/1155頁/上製函入

4-7592-6233-9 C3022/9月17日

●朝鮮衡平運動史料集・補

水野直樹・監修、部落解放・人権研究所、朝鮮

衡平運動史研究会・編著

30000円/B5/388頁/上製函入

4-7592-6231-5 C3022/9月17日

▼現代書館/03-3262-5906

<http://www.gendaishokan.co.jp>

●亀たちの時間

フランチェスカ・スコッティ・著、北代美和子・訳

2000円/46/160頁/上製 4-7684-5981-2

C0097/9月12日

●令和ひとりカルト最前線

—サバイバリズム時代の生存戦略

真鍋厚・著

2200円/46/224頁/並製 4-7684-5982-9

C0036/9月29日

▼彩流社／03-3234-5932

sairyusha@sairyusha.com
http://www.sairyusha.com●みーちゃん5歳、難民に会いに世界へ行く、子どもと学ぶ、子どもから学ぶ
高木あゆみ・著2200円／A5／72頁／並製 4-7791-3075-5
C8736／9月17日

●『伊藤整 太平洋戦争日記』を読む

澤井繁男・著
4000円／46／500頁／並製 4-7791-3072-4
C0095／9月25日
●バンコクの名門 オリエンタルホテル物語
永宮和・著
2000円／46／188頁／並製 4-7791-3065-6
C0022／9月26日

▼筑波書房／03-3235-5949

tsukuba@tsukuba-shobo.co.jp
http://www.tsukuba-shobo.co.jp●危機に瀕する日本農業、日本農業年報70
一新基本計画は脱却の道筋を示したか
谷口信和・編集代表、東山寛・編
2500円／A5／170頁／並製 4-8119-0704-8
C3061／9月12日

▼東信堂／03-3818-5514

tk203444@fsinet.or.jp
http://www.toshindo-pub.com●日本人の社会心理2、副田義也社会学作品集XIV
副田義也・著
7900円／A5／584頁／上製 4-7989-1966-9
C3336／9月16日
●越境する通信制大学
一学びのゲームチェンジャー
田口真奈、澁川幸加、寺尾謙、鈴木克夫・著
2900円／A5／248頁／並製 4-7989-1975-1
C3037／9月16日
●ひとつおもしろい
一特集：「悪を哲学する」
伊多波宗周、木田直人、鈴木泉、乗立雄輝、松永澄夫、村瀬鋼・編
2000円／A5／200頁／並製 4-7989-1980-5

C3010／9月16日

●比較教育学研究71

日本比較教育学会・編
2000円／A5／224頁／並製 4-7989-1983-6
C3037／9月16日

▼南方新社／099-248-5457

info@nanpou.com
http://www.nanpou.com●田中一村 流瀟の画家
荒井曜・著
1800円／46／220頁／並製 4-86124-540-4
C0093／9月20日
●観光と地域II、南方ブックレット17
一現場にまなぶ観光のかたち
深見聡・編著
1300円／A5／136頁／並製 4-86124-544-2
C0026／9月25日

▼緑風出版／03-3812-7262

takasu@ryokufu.com
https://www.ryokufu.com●性別不適合って何？、プロブレムQ&A
一理解を深めるために
針間克己・著
2000円／A5変／176頁／並製
4-8461-2510-3 C0336／8月26日

▼論創社／03-3264-5232

ronsosya@hanmoto.com
http://ronso.co.jp●忌まわしき悪党、論創海外ミステリ335
レックス・スタウト・著、瀬上瘦平・訳
2600円／46／256頁／並製 4-8460-2509-0
C0097／9月4日
●江戸に学ぶ
一江戸往来・近世と現代、そして未来
伊藤章治・著
2500円／46／280頁／並製 4-8460-2511-3
C0021／9月11日
●サヨナラソング
一帰ってきた鶴
鴻上尚史・著

2000円／46／220頁／並製 4-8460-2521-2

C0074／9月12日

●沖縄の路線バス おでかけガイドブック 第4版
室井昌也、谷田貝哲・編著1600円／A5変／176頁／並製
4-8460-2523-6 C0026／9月15日

●風狂講釈師 志道軒、論創ノベルス25

一人情江戸灯り

高妻秀樹・著

2200円／46／344頁／並製 4-8460-2504-5
C0093／9月15日

●路上のゲームから「近代」を考える

一アジア遍歴の旅

匠雅音・著

2500円／46／248頁／並製 4-8460-2517-5
C0036／9月19日

●時代に愛された人々2、論創ノンフィクション67

一一世を風靡した芸能人ら39人の声

中野裕子・著

2000円／46／256頁／並製 4-8460-2484-0
C0036／9月30日

●疫病退散たべもの記、論創ノンフィクション66

一病除けの祈りと食のまじない

吉野りり花・著

2000円／46／264頁／並製 4-8460-2445-1
C0036／9月30日

●国会採決を告げる電鈴、論創海外ミステリ337

エレン・ウィルキンソン・著、井伊順彦・訳

2800円／46／272頁／並製 4-8460-2518-2
C0097／9月30日

●時計殺人事件、論創海外ミステリ336

ルーファス・キング・著、熊井ひろ美・訳

2700円／46／280頁／並製 4-8460-2516-8
C0097／9月30日

●爆裂忠臣蔵、K.Nakashima selection44

一桜吹雪THUNDERSTRUCK

中島かずき・著

2000円／46／264頁／並製 4-8460-2522-9
C0074／9月30日

●CRITICA Vol.20

探偵小説研究会・著、横井司・編

1500円／A5／292頁／並製 4-8460-2519-9
C0095／9月30日

●会員社一覧【2025年10月現在●67社】

【あ】
梓出版社
ありな書房
アルファベータブックス
一光社
インパクト出版会現代書館
現代人文社
皓星社
合同出版
コモンズ世織書房
せりか書房
千書房
創森社
創土社
草風館【は】
バイインターナショナル
白澤社
晩成書房
ひとなる書房
批評社
風媒社
ブロンズ新社
べりかん社
北樹出版
ポラーノ出版
本の泉社
ほんの木【や】
唯学書房
有志舎【ら】
緑風出版
れんが書房新社
ロクリン社
論創社【か】
海象社
解放出版社
海鳴社
花伝社
雁思社
吉夏社
気天舎
教育史料出版会
健学社
健康と良い友だち社
現代企画室【さ】
桜井書店
彩流社
三元社
自然食通信社
社会評論社
出版人
松柏社
新泉社
水声社
随想舎
スタジオタッククリエイティブ
青灯社【た】
知泉書館
地湧社
筑波書房
柘植書房新社
東信堂
同時代社【な】
南方新社【ま】
明月堂書店
めこん
木屋社出版協BOOKSを利用される
皆様へ●出版協は一貫して「消費税総額表示」に反対です。
本紙ではもちろん、従来どおり「本体価格」（私たちの主張では「定価」）での表示を継続しています。
●これは、出版協加盟の出版社が「25年10月」に出版予定の書籍・雑誌を紹介する「10月に出る本」

のリストです。

●このリストから注文される場合、それぞれの出版社に直接、FAXかEメールを送って下さい。
担当者名、希望条件、連絡方法も明記して下さい。